

令和3年9月1日  
大阪府職業能力開発協会

## 実技試験採点基準紛失ならびに今後の防止策について

大阪府職業能力開発協会（以下「当協会」）が実施する令和3年度随時試験技能検定（外国人技能実習生対象）において、令和3年度随時試験技能検定実技試験採点基準（以下「採点基準」）の紛失事案が発生いたしました。

秘密保持の徹底が不十分であったことを深くお詫び申し上げますとともに、今後、試験実施にあたって、再発防止に全力で努めてまいります。

なお、実技試験の合否には影響はありません。

### 1 実技試験実施予定職種（作業）

めっき（電気めっき作業） 随時3級試験

### 2 事案の内容

当協会が実施予定の令和3年度随時試験技能検定の実技試験において、当協会から試験前に技能検定委員（以下「検定委員」）あて採点基準等必要な書類一式を郵送し、検定委員が勤務する企業で受理後、検定委員が企業内で採点基準を紛失した。検定委員から監理団体を通して当協会に連絡があった後、徹底的に検索を行うよう指示したものの見つからず、検定委員が採点基準を誤って廃棄したものと考えられる。

なお、紛失を受けて試験日程を一時的に延期していたが、厚生労働省と協議した結果、新たに検定委員を選任し、試験を無事実施するに至った。

### 3 再発防止対策

検定委員に対し、技能検定試験の実施に携わる者として重大な責務を有していることの自覚を促す。

また、採点基準等秘密書類の郵送及び受領に関するルールを新たに設定するとともに、実技試験運営要領を改訂する。あわせて当協会ホームページに当該運営要領等を掲載し、監理団体、受入事業所、検定委員等に周知徹底を図る。